2023年秋期 訳出復習コーナー 618~638

638

●to 不定詞を使える?

1)宿題を済ませる時間よ。

2)(A)

(アラッまだしていないの?) そろそろ宿題を済ませる 時間よ。

(B)

(エー、まだしてないの!) もうとっくの昔に宿題を 済ませてもいい時間よ。 ●to 不定詞も使えるが、話し手の気持ち次第でto 不定詞の代わりに仮定法過去が使われる模様。

1)淡々と「~の時刻だ」と言う場合:

It's time to finish your homework.

It's about time to finish your homework.

- *「まだ?」という気持ちがなく、淡々と相手にメッセージを伝える場合は、 about timeでも不定詞も可だとあるnativeが言っていました。
- 2)(A)話し手にちょっと苛立ちがある場合:

It's time you finished your homework.

It's about time you finished your homework.

*timeの前にaboutがなくてもちょぴり眉間に皺がよるような場合は、仮定法 過去系を使う模様。

2)(B)「コラーッ、TV観ている場合じゃないでしょ」のような感じの場合:

It's high time you finished your homework.

もちろんイライラ感満載で言えば:

It's time you finished your homework!

It's about time you finished your homework!

637

●以下のDOINGは何?

名詞、形容詞、副詞?

- 1)...criticism from the West for not having sent troops
 2)Ten days after being promoted to a higher rank, Kades wen to Japan....
 3)Although originally serving as the chief, he became deputy chief later.
 4)Whitney conveyed these orders to Kades along with notes in pencil dictating the following three principles....
- ●名詞用法、形容詞用法、副詞用法のDOINGの見分け方
- 1)前置詞forの後にあるので名詞(動名詞)
- 2)Ten days after Kades was promoted toと言い換えられるので副詞 (分詞構文)
- 3)Althoughがあるのでわかりやすい。Although he was originally serving as the chieと言い換えられるので副詞(分詞構文)
- 4)the notes (in pencil) which dictated the following three principles...と関係代名詞で言い換えられるので形容詞(現在分詞)

DOINGを意のままに使いこなそう!

636

●3つの羅列情報の見分け方

1)The objectives of Article 9 are clear: to guarantee that Japan will not return to its past, to desire for peace, and not to get close to war.

●羅列情報は、まず「形(かたち)」を見抜き、同じ形の箇所を縦に置いて読み解きましょう。例えば:

*2つの羅列:

- (A) SV xxxxxx and that SV xxxxx
- (B) SV xxxxxx and to do xxxxx
- (C) SV xxxxxx and with xxxxx

それぞれ「andの後ろの形」と「同じ形の箇所」をandの前に見つけます。(A) であればandの前にthat節がないか探す。(B)では不定詞、(C)では前置詞句を探します。

*3つの羅列:

- 羅列と思われる箇所を 縦に3つ書き並べてみましょう。
- (A) SV xxxxxx, that SV xxxxx, and that SV xxxxx
- (B) SV xxxxxx, to do xxxxx, and to do xxxxx
- (C) SV xxxxxx, on xxxxx, and with xxxxx

3つの羅列の場合、2つ目にandの代わりにコンマがくるので、3つ目のandが出るまで羅列とは見抜き難いことがあります。でも、andがきた時点で分かります。英語を縦に並べて理解する癖をつけていくと、2つ目で見破れるようになります。

2023年秋期 訳出復習コーナー 618~638 では左記の1)の場合は、to不定詞の羅列なので: (1) to guarantee that Japan will not return to its past, (2) to desire for peace, 636 (3) and not to get close to war. 今回の前だし訳では、(1)のguaranteeを(2)と(3)の羅列情報にかけて訳してい る人が結構いました。to不定詞のguaranteeがかかっているのは(1)のみです。 635 ●抽象名詞や物質名詞に不定冠詞のaがつくと具象化する。 ●不定冠詞のa 1) Japan is still a large economy. 2) They reprogramed the country into a democracy. 1)日本はまだ経済大国だ *economy「経済」がan ecnomyになると経済国 2)彼らはその国を民主国家 *democracy「民主主義」がa democracyになると民主国家 へと再編した ●抽象名詞や物質名詞が複数形になると同じく具象化します。 *では exportをexportsにすると、どう訳す? 634 ●Doingの形容詞用法の復習 ●Doingが名詞を修飾する形容詞の場所にくる用法です。形容詞だと一語だけ れど、現在分詞を使えば、句で名詞を説明できますね。意味は「~してい 名詞を修飾する現在分詞です SVOCのCにも使えます る」。 1)それはたくさん調べ物が 必要な課題だ 1)That's a task calling for a lot of research. 2)それは日本が戦争放棄を 2) That's an article stating Japan's renunciation of war. 謳う条項だ 3)I heard her calling my name. (SVOC 5文型) 3)私は彼女が私の名前を 呼んでいるのを聞いた 633 ●関係副詞where (=in which / at which/when)は場所以外にも使えるようで ●関係副詞のwhere す。例えば: まずは自力で英作しましょう (A)状況 situation / circumstances 以下の日本語は「前だし訳」です (B) 段階・地点 stage / point (C)場合 caseによく使います。 23年春期の教材で出会ったのは: 1)これらの出来事が憲法9条を 再定義し、(その再定義は) There have been cases where ChatGPT refused to cooperate with 9条の当初の目的が脇に押し researchers. やられるほどなのです 1) These events redefine Article 9 to the point where the original intent of Article 9 has been pushed to the sidelines. ●GENIUSで関係副詞のwhereを調べてみると、いろんな単語が登場します。 *ヒント: 押しやられるほど=押しやられる *I want a job where I can take advantage of my English abilities.

段階 the point where

*We live in an age where traveler's checks and credit cards are the norms for most international travelers. (travelers' checks ??)

スマホの前の時代のことですね。

- ●では以下を文を完成しましょう。(考え込まずにサッと作る癖をつけよう)
- 2)I'm in a situation where
- 3)One day, we'll get to a point where
- 4) It is a stage where
- 5) It is at that stage where

632

●Doing:今回は副詞用法 つまり分詞構文です。

1)日本国民は、正義と秩序を基調 とする国際平和を誠実に希求し、 国権の発動たる戦争を永久に 放棄する。

右の欄を見ずに、まずは自力で 英作しよう。

●文頭にくるDoing:

2文型の主語にくる動名詞を先週確認しました(Studying English is fun.)今 回は分詞構文です。

Aspiring sincerely to an international peace based on justice and order, the Japanese people forever renouce war as a sovereign right of the nation.

分詞構文の意味上の主語は主節の主語と同じですから、aspireしているのは the Japanese peopleですね。

631 (2024年1月)

- ●「強調構文」 It is A that B.
- 1) (生まれは英国だが) 彼女が有名 になったのはフランスだ
- 2)(色々伸ばしたいスキルはあるが) 私が一番伸ばしたいのは語彙力だ
- 3) She made a speech on LLMs in December.

以下を強調する文を作りましょう (A)11月じゃないよ→12月だよ

(B) BMIじゃないよ→LLMsだよ

630

●進行形のbe+doingと相当語句 としてのdoingの用法

doingを形容詞、副詞、<mark>名詞</mark>の 相当語句として使ってみよう

1)進行形のdoing 男は雑誌をパラパラめくっていた

2)形容詞のdoing 雑誌をパラパラめくっていた男を 彼女はまじまじと見た

3)副詞のdoing 男はソファに腰をかけ、雑誌を パラパラめくった。

4)名詞のdoing

男の独特な雑誌のめくりかたで、 彼が3年前に失踪した容疑者だと わかった

● 形容詞のdoing=現在分詞

直前の名詞を修飾

- ●副詞のdoing=分詞構文 主語を修飾
- ●名詞のdoing=動名詞

●読めば簡単な強調構文

1)の文を教室で聴いて時、意味が見えなかった、あるいはリピート練習の時に さっとリピートできなかった。そして「あれ、whereじゃなくてthat?」と思っ た。とっさに、強調構文だと気づかなかった。

面白い現象でしたね。場合によれば、英会話で殆ど使っていないのかもね。 「言える英語」は「聞こえる英語」なので、早速使ってください。

1)It was in France that she rose to fame.

2)It is my vocabulary that I want to improve the most.

- 3)(A) It was in December that she made a speech on LLMs.
 - (B) It was on LLMs that she made a speech in December.
- 1) The man was flipping through a magazine.
- 2) She stared at the man flipping through a magazine.

 直前の名詞を修飾する現在分詞(who is flipping)
- 3) The man sat on a couch, flipping through a magazine.

主語を修飾する分詞構文(そして~する)

4) The man's peculiar way of flipping through a magazine told her (that) he was the suspect who had gone missing three years earlier.

動名詞 (ここでは前置詞ofの目的語)

2-A) 彼女は男をまじまじと見つめ、雑誌をパラパラとめくった She stared at the man, flipping through a magazine.

コンマあり→主語を修飾する分詞構文(そして~する)

2-B) 彼女は雑誌をパラパラめくりながら男をまじまじと見た She stared at the man while flipping through a magazine.

コンマなし→主語を修飾する分詞構文(~しながら)

- 3-A) 男は雑誌をパラパラめくりながらソファに腰をかけた
- (a) The man sat on a couch while flipping through a magazine,
- (b) (While) flipping through a magazine, the man sat on a couch.
- (c) The man, (while) flipping through a magazine, sat on a couch. 「~ながら」はwhileをつけた方がわかりやすいかな。
- ●以下の文に対するあるnativeの感想
- 2-A) She stared at the man, flipping through a magazine.の意味は「彼女は男をまじまじと見つめ、雑誌をパラパラとめくった」 (そして~する) と言う意味ではなく、以下の文頭の分詞構文と同様に (~ながら) と言う意味だと言った。

Flipping through a magazine, she stared at the man.と文頭の場合と同様「彼女は雑誌をパラパラめくり<u>ながら</u>、男をまじまじと見つめた」のだと。

3-A)の(c) The man, (while) flipping through a magazine, sat on a couch. は(a)(b)とちょっと違った印象で、雑誌をめくりながら歩いていて、そうしながら座ったように聞こえる。らしい。ふーん。

629

●前期の復習動名詞を使いこなす

1)最後の20頁は<u>SydneyがKevin</u> <u>を説得して奥さんと別れさせよ</u> うとしている。

The last 20 pages consist of で英作

2)その対話にはAIが人間を口説く

話が含まれている。 The interlocution includes stories aboutで英作 ●動名詞は句なのにまるで節(SV)のように振る舞う、つまり動名詞に意味上の 主語を置けるということを前期学習しました。

I rememer <u>his tryiing to seduce her</u>. を参考にして英作してみて。 [him]も可能

1)まず下線部を普通の文で訳すと:

Sydney is trying to convince Kevin to leave his wife.

SydneyがKevinを説得して 奥さんと別れさせようとしている

The last 20 pages consist of「名詞(意味上の主語」+「動名詞」

2)下線を文にすると: Al seduces [is seducing] a human being.
The interlocution includes stories about 「名詞」+「動名詞」

628

- ●日本国憲法、第77条 "andとコンマ"を紐解く
- it determines the rules of procedure and of practice, and of matters relating to attorneys, the internal discipline of the courts and the administration of judicial affairs.

さて、一体この長文のandとコンマ は何と何を結んでいるのか?

- ●「ロイヤル英文法」句読点
- 4. コンマの(8)を参照ください。

●英文は縦に置いてみると構造がよく見えます。

the rules以下、まずandの後ろのパターンを見る。名詞(句)が続いているのか、前置詞句が続いているのか。(あるいは動詞かも形容詞かもしれない)

さて、縦置きしてみよう。

the rules

of procedure and (andの後ろがofだからofの下に置く)

of practice, and (コンマ+andの後ろが再度ofだから)

of matters relating to attorneys, (コンマの後ろがtheなので)

the internal discipline of the courts and (andの後ろがtheなので)

the administration of judicial affairs.

ということで(A) the rules, (B) the internal~ and (C) the administration~ ということになる。

しかし憲法の日本語の原文では the rulesがそれ以降の句全てにかかっている。 『最高裁判所は、訴訟に関する手続き(A)、弁護士(A)、裁判所の内部規律(B) 及び司法事務処理(C)に関する権限(the rules)を有する』 アレ? (A)が2つ? 上記に対してDクラスのHOさんの解釈:

the rules

of procedure and (andの後ろがofだからofの下に置く)

of practice, and (コンマ+andの後ろが再度ofだから)

of matters relating to attorneys, (コンマの後ろがtheなので)

attorneyの下→

the internal discipline of the courst and (後ろtheなので)

attorneyの下→

the administration of judicial affairs.

(修正 12月1日)

HOさんが見逃さなかったのは (コンマ+and)のコンマ。practiceの直後にある唯一ここだけに存在するコンマを見逃さず、そこを境界に(A)と(B)に分けた。 (A) the rules of procedure and practice, and (B) the rules of matters relating to attorney, the internal \sim and the administration \sim . つまり(B)に3つの羅列情報があると理解する。(B)の始まりの部分でもう一回 the rules と書いていれば分かりやすかったけど、同じ言葉の重複を避けたのだろう。

72.5 7 8				
the rules	of procedure and (andの後ろがofだから <mark>ofの下に置く</mark>)			
	of pra	f practice, and (コンマ+andの後ろが再度ofだから)		
	of ma	f matters relating to attorneys, (コンマの後ろがtheなので)		
the internal discipline of the courts and			(andの後ろがtheなので)	
the administration of judicial affairs.				
the rules of procedu		ocedure and (andの後ろがofだからofの下に置く)		
	of practice, and (コンマ+andの後ろが再度ofだから)		厚度ofだから)	
	of matters relating to attorneys, (コンマの後ろがtheなので)			
attorneyの下→		the internal discipline of the courst and (後ろtheなので)		
attorneyの下→		the administration of judicial affairs.		

2023年秋期 訳出復習コーナー 618~638

627

- ●形容詞としての過去分詞
- 1)それは文字数無制限のテキストを生成できる
- 2)BingはAlのソフトウェアを内蔵 している
- 3)それは感情のあるAIが<u>常軌を</u><u>逸した</u>わけではない(ならず者/悪漢になった~)

- ●形容詞としての過去分詞が名詞を前から修飾する
- 1)It can generate open-ended text.
- ●形容詞としての過去分詞が名詞を後ろから修飾する (which is等を省略している)

2)Bing has Al software built into it. (which is built into it)
3)It's not a sentient Al gone rogue. (which has gone rogue)

*go rogue: CAMBRIDGE DICTIONARY

start behaving in a way that is not normal or expected, especially by leaving your group and doing something dangerous.

例) A Special Forces unit had gone rogue and was trying to free the hostage.

626

- ●動名詞
- 1)彼女は目標に向かって邁進した 2)彼女はKevinの妻になるという 夢を追い求めた
- 1)She pursued her goal.
- 2)She pursued her dream 『Kevingの妻になるという(彼女の夢) 』
- 2)の『 』の部分

pursue one's dream of doingと動名詞が使える。

2)She pursued her dream [goal] of becoming Kevin's wife. 深津氏の実験では「私は言語モデルであり、人間と結婚することはできません」と言っていましたね。

625

- ●進行形
- 1)She is so quiet and modest.
- 2) She is being so quiet and modest.
- ●一時的な状態で「からかって、困惑して、うんざりして、非難して」言う時に進行形を使う。
- 1)彼女は奥ゆかしい人なんだよね。
- 2)アララー。彼女、いつになく今日は奥ゆかしいじゃん。

「私は大量のデータで訓練され、パターン認識しているだけで、人間のような知性はありません」と言うChatGPTに対して You are being too modest.と言った言葉の裏に「あなたの言葉を間に受けてはいませんよ」と言う気持ちが入っていますね。進行形、面白い。

意味、ニュアンスの違いは何?

624

aoal∼.

●抽象概念を噛み砕く練習

という命令(=目的)を与えたら:

1) That would then be stored in an internal representation, and the system would come up with a plan to achieve that

ロボットにコーヒーを持って来い

訳語「内部表現、内部表象」を噛み砕いて訳してみよう。

1)直訳:

(目的が与えられると) それがロボットの<u>内部表象に保存され</u>、ロボットは目的を達成するための計画を立てることになろう。

*意訳:

(目的が与えられると) それがロボットの<u>システム内に行動を促す情報として</u> 取り込まれ、それに基づき目的を達成するための計画を立てることになろう。 さて、二つ目の訳が正しいか否かは講師にもわかりません。

ただし、ここで取り組みたいのは internal representationという訳のわからないこの言葉を、我々の頭の中にあるであろうinternal representation内に取り込んで、言い換えて遊びたい。この作業がリスニング時の処理に役立ちます。

623

- ●622の文末の分詞構文の修正
- 1)テキストが入ってきて ネットワークを通過する
- ●以下も英作してみましょう
- 2)私は音楽を聴きながら 勉強する
- 3)彼女は大泣きしながら謝った 4)彼は歌いながらここに やってきた
- 5)私はお菓子を食べながら TVを観た
- 6)彼はにっこり笑いながら 彼女を見た
- ●5)6)についてどなたか 教えてください!

●分詞構文で「Aの次にBが起こる」のように連続して起こる場合:

- 1) The text comes in, passing through a network. →この場合はコンマ必要すみませんでした。分詞構文の前に名詞がないからと言って、コンマを省くと意味が「~しながら」と言う意味に転じてしまうらしい!
 (A)コンマあり「テキストが入ってきて(それから)ネットワークを通過する」(B)コンマなし「ネットワークを通過しながらテキストが入ってくる」つまり、コンマがあると「連続」で、コンマがないと「同時」に起こっていることになる、と言うことを学びましたので、訂正します。
- ●では「同時」の分詞構文→「~しながら」で2)~6)を英作してみよう
- 2) I study listening to music. / I study while listening to music.
- 3) She apologized crying loudly. / She apologized while cryiing loudly.
- 4) He came here singing a song. / He came here while singing a song. つまり、コンマは不要。
- *では「同時」の分詞構文で、しかも直前に名詞がある場合はどうなるか?
- 5) I watched TV eating snacks. / I watched TV while eating snacks.
- 6) He looked at her smiling broadhly. / He looked at her while smiling....
- 6)はコンマがないと、smileしているのは彼女の方かもしれない。現在分詞には分詞構文[副詞]の役割もあるが、直前の名詞を説明する形容詞の役割もあるからだ。
- 一方、5)はTVが食べるはずがないから誤解はないが、6)は「彼はにっこり笑っている彼女を見た」と区別するために:

He look at her while smiling broadly.

He smiled [was smiling] boradly when he looked at her.はどうか。

622

- ●文末の<u>分詞構文</u>に挑戦! 「テキストが入ってきて ネットワークを通過する」
- 以下を英作しよう。
- 1)まずは andで結ぶ: テキストが入ってきて、 そしてネットワークを通過する
- 2)上記1)を分詞構文で言い換える *以下も分詞構文で:
- 3)私はベッドに横になって、 テレビを見ていた
- 4)私は職場を7時に出て8時に帰宅した

- ●今回の分詞構文は「 Aの次にBが起こる」のように連続して起こる場合:
- 1) The text comes in and passes through a network.
- 2) The text comes in passing through a network.
- 3) I was lying in bed, watching TV.
- 4) I left my office at seven, arrving home at eight. 文中や文末の**分詞構文**の場合、直前に名詞があればコンマが必要。名詞がなければ、2)のようにコンマなしでOK。(●623で修正)

前期学習した「前の名詞を修飾する現在分詞」の場合は、名詞の直後にコンマをつけずに現在分詞をおく。

「<u>ネットワークを通過している</u>信号は、パターンを探している」 The signals passing through a/the network are finding relevant patterns.

621

●副詞が文頭の**倒置文**に挑戦!

今回出くわした英文は**out**が文頭 にくる倒置文でした。

*The text comes out at the end.

→Out comes the text at the end.

では以下を自力で英作してみよう。

1)雨が落ちてきた(come down) 2)灯りが消えた(go out)

- 3)人混みにその男は走って行った (run into the crowd)
- 4)机の下に私のスマホがあった (be under)

●今回の副詞は運動の方向や場所を表す副詞、副詞句です。

1)Down came the rain.

「土砂降りになった」であれば、Down came the rain in torrents.

2)Out went the lights.

3)Into the crowd ran the man.

4) Under the desk was my smartphone.

●その他、よく耳にする表現

「ほら、バスがくるよ!」 Here comes the bus!

「ほら、鐘がなってるよ」 There goes the bell.

「あーあ、これで試合に There goes our chance to win the game. 勝つチャンスがなくなった」

●10月3日加筆: The part of the system'sの箇所。以下のように修正可。 The part of the system is, after it's been trained, (right, then) the text comes in, and it passes through a network that has a fixed number of layers, and then out comes the text at the end.

つまりisの後の挿入節をafter it's been trained までとし、the text comes in からは補語とする。right, thenがあるのでthe text comes in~以降も挿入節の一部と捉えるのが自然だが、それを括弧に入れて取るとthe text以降が補語になり文として成立する。どうかな?

620

●今日はasの世界を広げよう!
1)このas 一体何?asの直後に動詞?
The whole judicial power is vested in a Supreme Court and in such inferior courts as are established by law.

2)馴染みのあるas:

As an Al language model, my abilities are based on pattern recognition...

As I am an Al language model, my bilities~(以下同文)

619

●この-ingは何? 動名詞、現在分詞...?

1)The court ruled 7-2 that he infringed on the copyright, rejecting the argment that he had sufficiently transformed the original photo.

●私たちに馴染みのあるasは左記の2)の前置詞か、接続詞。

そしてこの1)はどうも関係代名詞のasらしい。知らないのは私だけ? 私と同じく驚いた方は、一緒に以下を勉強しよう。

左記の1)の文をみて、別な関係代名詞を使って書き換える。下を見ずに、自分で英作しないと、身につかないよ。

The whole judicial power is vested in a Supreme Court and those inferior courts that are established by law.

ああ、なるほど!このように書き換えられるね。だから間違いなくこのasは関係代名詞と言える!

lackbox 「those 名詞 +関係代名詞 that」 \to 「such 名詞+関係代名詞as」にすると The whole judicial power is vested in a Supreme Court and such inferior courts as are established by law.

だから、asの直後に動詞が来るのは、asが接続詞ではなく、関係代名詞だったからだ!ちゃんと「語彙・文法発見リスト」に書いておいてね。

●名詞の役割を果たす-ingと形容詞の役割を果たす-ingを前期に復習しました。 以下簡単に復習しましょう。A)B)を自力で英作してみて下さい。

A)<mark>名詞</mark>:その主張を拒否することは簡単ではなかった。[動名詞]

B)形容詞:その主張を拒否した判決(ruling)は反響を巻き起こした。[現在分詞]

ヒント: 反響を巻き起こす: cause[create] a sensation / send shock waves

●左記のrejectingは副詞の役割を果たす-ingです。rejectの主語はthe court

1)副詞:裁判所は7対2で、彼は著作権を侵害したと判決し、オリジナルの写真に十分手を加えたという彼の主張を却下した。[分詞構文]

618

■フランスと聴き間違った単語*音声上の問題:

第2音節にアクセントがあるので 第1音声が聴き取れなかったのが 聴き間違いの一つの原因。

*<u>もう一つは語彙力の問題</u>: ここではこちらを扱います

1)彼はAの著作権を侵害した

ずは自力で英作しよう

●「~を侵害する」

1)他動詞: He infringed A's copyright [the copyright of A]. 例文検索では「著作権の侵害」の場合は他動詞の例文が多かった。

2)自動詞: He infiringed on A's copyright [the copyright of A]. しかし、CNNでは自動詞で使っていたのでこちらもOK。

●語彙を増やそう:以下の名詞句はどう言う?

A)著作権侵害

B)人権侵害

C)プライバシーの侵害